

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	543 ISO14001推進事業	会計	01	一般会計
基本施策	25 地球環境にやさしい生活を送る	款	04	衛生費
施策	1 地球温暖化防止に向けた取り組みの推進	項	01	保健衛生費
		目	04	環境対策費
		細目	103	ISO14001推進事業
		細々目	01	ISO14001推進事業
基本計画該当	113	担当部課	コード	100200
行革大綱の重点事項番号		名称		生活環境部環境政策課
		評価者氏名		中島公子
		連絡先		22 - 9637 (内線) 2531

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市役所、職員 (対象件数)	事務事業活動が環境に与える負荷を最小限にとどめる
開始年度	平成 16 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	環境管理推進会議、推進会議の開催 内部監査員研修 内部監査の実施 ISO自己適合宣言	状況変化等 18年度適用対象区域を6箇所拡大した

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
ISO14001マネジメントシステムの適用対象区域	区域	目標 80 実績 80	目標 86 実績 86	86	86
推進員研修・内部監査員研修	回	目標 2 実績 2	目標 2 実績 2	2	2
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
可燃ごみ減量(前年の1%削減)	100% - 当該年ごみの量/前年のごみの量 × 100%	%	目標 1 実績 0	目標 1 実績 40	1	1
コピー用紙使用量の削減(前年の2%減)	100% - 当該コピー用紙使用量/前年のコピー用紙使用量 × 100%	%	目標 2 実績 59	目標 2 実績 49	2	2

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市役所・職員が率先して、自らが行う事務事業活動が環境に与える影響を十分認識し、継続的に改善していくことが行政の課題である
有効性	3	環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の実現には、ISOの計画的な取り組みが有効である
達成度	4	計画どおり達成することができた
効率性	4	19年度より外部機関の委託を廃止したので、今後は、最小限事務経費となる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	今後は、外部審査機関による認証取得は受けない。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	↔	旅費		15	消耗品		98	旅費		45	旅費		45
		消耗品費		101	燃料費		13	消耗品費		191	消耗品費		191
		燃料費		13	外部審査委託料		1,095	燃料費		54	燃料費		54
		外部審査委託料		2,500	研修業務委託料		220	食糧費		10	食糧費		10
		研修参加負担金		46	研修業務委託料			200	研修業務委託料		200	研修業務委託料	
進捗率 (%)		事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)			事業費計(A)		
		2,675			1,426			500			500		
事業投入人員		人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760	人件費(B)	0.8	人	5,760
フルコスト (A) + (B)		8,435			7,186			6,260			6,260		

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,675	1,426	500	500
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	2,675	1,426	500	500
	計	2,675	1,426	500	500
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				